

Marshall

ACTON BLUETOOTH — ステレオ ラウドスピーカー

ユーザー マニュアル

法的表示

- © 2016 Zound Industries International AB. All Rights Reserved. これ以降、Zound Industries International AB を「Zound Industries」と表記します。
- Marshall、Marshall Amps、それぞれのロゴ、“Marshall”、“Marshall”トレードドレス、本書で使用されているコーポレート アイデンティティ および製品アイデンティティは Marshall Amplification PLC の商標および知的財産であり、無断で使用することはできません。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Zound Industries International AB は許可を受けてこれらのマークを使用しています。
- その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属しており、無断で使用することはできません。

Marshall 製品に関する法的情報、および Zound Industries の詳細については、Marshall ヘッドフォンのウェブサイト (<http://www.marshallheadphones.com>) をご覧ください。

安全に関する重要な注意事項



- この正三角形の中に矢印付きの稲妻があるマークは、製品の筐体内に感電の危険を伴う絶縁されていない「危険電圧」が存在することを示します。
 - 警告：感電の危険を低減するため、カバー（または背面）を取り外さないでください。筐体内部にユーザーが修理できる部品はありません。修理の際は有資格者に依頼してください。
 - 正三角形の中に感嘆符があるマークは、機器に付属する取扱説明書に操作や保守に関する重要な指示が記載されていることを示します。
1. 内容の熟読 — 本製品を使用する前に、安全に関する注意事項と操作説明をすべてお読みください。
 2. 保管 — 後で参照できるように、この安全に関する注意事項と操作説明書を保管しておいてください。
 3. 警告への注意 — 機器本体および操作説明に記載されたすべての警告に従ってください。
 4. 指示・注意事項の遵守 — 操作および使用に関するすべての指示・注意事項に従ってください。
 5. 本機器を水の近くで使用しない — 本機器を水または湿気の近く（たとえば、湿度の高い地下室やプールの近くなど）で使用しないでください。
 6. 清掃には必ず乾いた布を使用してください。
 7. 通気口を塞がないでください。設置は製造元の指示に従ってください。
 8. ラジエーター、ヒート レジスター、ストーブ、その他の発熱する機器（アンプを含む）など、熱源の近くに設置しないでください。
 9. 極性付きプラグまたは接地プラグの安全目的を無視した使い方をしないでください。極性付きプラグの 2 本の刃は一方の幅が他方より広くなっています。接地プラグには 2 本の刃と 3 本目の接地ピンが付いています。幅広の刃または 3 本目のピンは使用者の安全を守ることを目的とします。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事店に連絡してコンセントを交換してください。
 10. 電源コードが踏まれないように注意してください。特にプラグやコンセントの付近、または本体から電源コードが出ている箇所でコードが挟まれないようにしてください。
 11. 付属品 / アクセサリは製造元が指定したもののみを使用してください。
 12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは製造元が指定したもの、または本機器とともに販売されているもののみを使用してください。カートまたはラックを使用する場合は、本機器を搭載したカートを動かすときにカートが転倒して負傷しないように注意してください。



13. 雷雨のとき、または長期間使用しないときには、電源コードをコンセントから抜いてください。
14. 修理の際は有資格者に依頼してください。本機器が何らかの形で損傷した場合（たとえば、電源コードまたはプラグが損傷した、本体に液体がこぼれた、上に物が落下した、雨または湿気にさらされた、正常に動作しない、機器を落とした、などの場合）は修理が必要です。



本機器はクラス II の二重絶縁電気機器です。設計上、電気アースへの安全接続は必要ありません。

警告

- 火災または感電の危険を低減するため、本機器を雨または湿気にさらさないでください。機器に水滴が落ちたり、水しぶきがかかったりしないように注意し、液体を満した物（花瓶など）を機器の上に置かないでください。
- 主電源プラグは電源遮断手段として使用されます。いつでも主電源プラグを抜いて電源を遮断できるようにする必要があります。

設置と接続

- 本書の指示に従って製品を接続します。
- 本機器は必ず、本体に表示された正しい電源電圧に接続してください。
- 電源コードが踏まれないように注意してください。特にプラグやコンセントの付近、または本体から電源コードが出ている箇所でコードが挟まれないようにしてください。
- 操作説明に記載されたタイプ、または製品に表示されているタイプの電源ケーブルのみを使用してください。
- 極性付きプラグまたは接地プラグの安全目的を無視した使い方をしないでください。極性付きプラグの 2 本の刃は一方の幅が他方より広がっています。接地プラグには 2 本の刃と 3 本目の接地ピンが付いています。
- 幅広の刃または 3 本目のピンは使用者の安全を守ることを目的とします。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事店に連絡してコンセントを交換してください。
- 雷雨のとき、または長期間使用しないときには、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機器を空間的に余裕がない場所や作り付けのスペースに設置しないでください。必ず風通しの良い開けた場所に設置してください。通気口が新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで塞がれて通気が妨げられることがないように注意してください。
- 火をつけた口ウソクなどのむき出しの炎源を本機器の上に置かないでください。

清掃と保守

修理の際は有資格者に依頼してください。本機器が何らかの形で損傷した場合（たとえば、電源コードまたはプラグが損傷した、本体に液体がこぼれた、上に物が落下した、雨または湿気にさらされた、正常に動作しない、機器を落とした、などの場合）は修理が必要です。

清掃には必ず乾いた布を使用してください。

清掃と保守に関する詳細な指示については、ウェブサイト <http://www.marshallheadphones.com> をご覧ください。

廃棄とリサイクル情報



本機器は通常の家ごみとして扱えない場合があります。欧州連合の加盟国、および WEEE（電気電子機器廃棄物）の管理について独自の国策を制定しているその他のヨーロッパ諸国には WEEE の管理規定が適用されます。回収、再利用、リサイクル システムの詳細については、国または地域の廃棄物管理施設にお問い合わせください。

FCC 声明

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。これには次の 2 つの条件が適用されます。(1) 本装置は有害な干渉を発生しない。(2) 本装置は、好ましくない動作の原因となる干渉を含め、外部からのあらゆる干渉に順応しなければならない。

FCC およびカナダ産業省の一般住民 / 非管理曝露に対する RF 放射線曝露限度に準拠するため、本装置はすべての人から少なくとも 20cm 離して設置する必要があります。

本装置を他のアンテナまたは送信機と共同設置してはなりません。また、それらと組み合わせて使用することも禁じられます。

本機器は FCC 規則のパート 15 に従ってクラス B デジタル機器の制限に準拠していることがテストによって確認されています。これらの制限は、住宅地に設置したときの有害な干渉に対して妥当な保護を提供することを目的とします。本機器は無線周波エネルギーを発生、使用、放射するため、指示に従わずに設置・使用した場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は（これは本機器の電源をオフ / オンすることで判断できます）、以下の対策によって干渉の解決を試みることを推奨します。

- 受信アンテナの向きまたは設置場所を変える。
- 本機器と受信機の間隔を広げる。
- 受信機を接続しているコンセントとは回路が異なるコンセントに本機器を接続する。
- わからないことがある場合は、販売店またはラジオ / テレビ技術者にご相談ください。

警告：コンプライアンスを管轄する団体によって明示的に承認されていない変更や改造を本装置に加えると、ユーザーに与えられた機器の操作許可が無効になる可能性があります。

IC 声明

本装置はカナダ産業省の免許免除 RSS 規格に準拠しています。これには次の 2 つの条件が適用されます。(1) 本装置は干渉を発生しない。(2) 本装置は、好ましくない動作の原因となる干渉を含め、外部からのあらゆる干渉に順応しなければならない。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

本装置は RF 電界強度の限界に準拠しています。ユーザーはカナダにおける RF 曝露および準拠の情報を入手できます。

Le présent appareil est conforme de ce matériel aux conformités ou aux limites d'intensité de champ RF, les utilisateurs peuvent sur l'exposition aux radiofréquences et la conformité d'acquérir les informations correspondante.

このクラス B デジタル機器はカナダの ICES-003 に準拠しています。
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

適合宣言



適合宣言については、ウェブサイト <http://www.marshallheadphones.com> をご覧ください。

Zound Industries International AB, Centralplan 15 111 20 Stockholm Sweden
ウェブサイト : <http://www.marshallheadphones.com>

このウェブサイトを定期的にチェックして最新情報を確認することを推奨します。

日本語 セクション

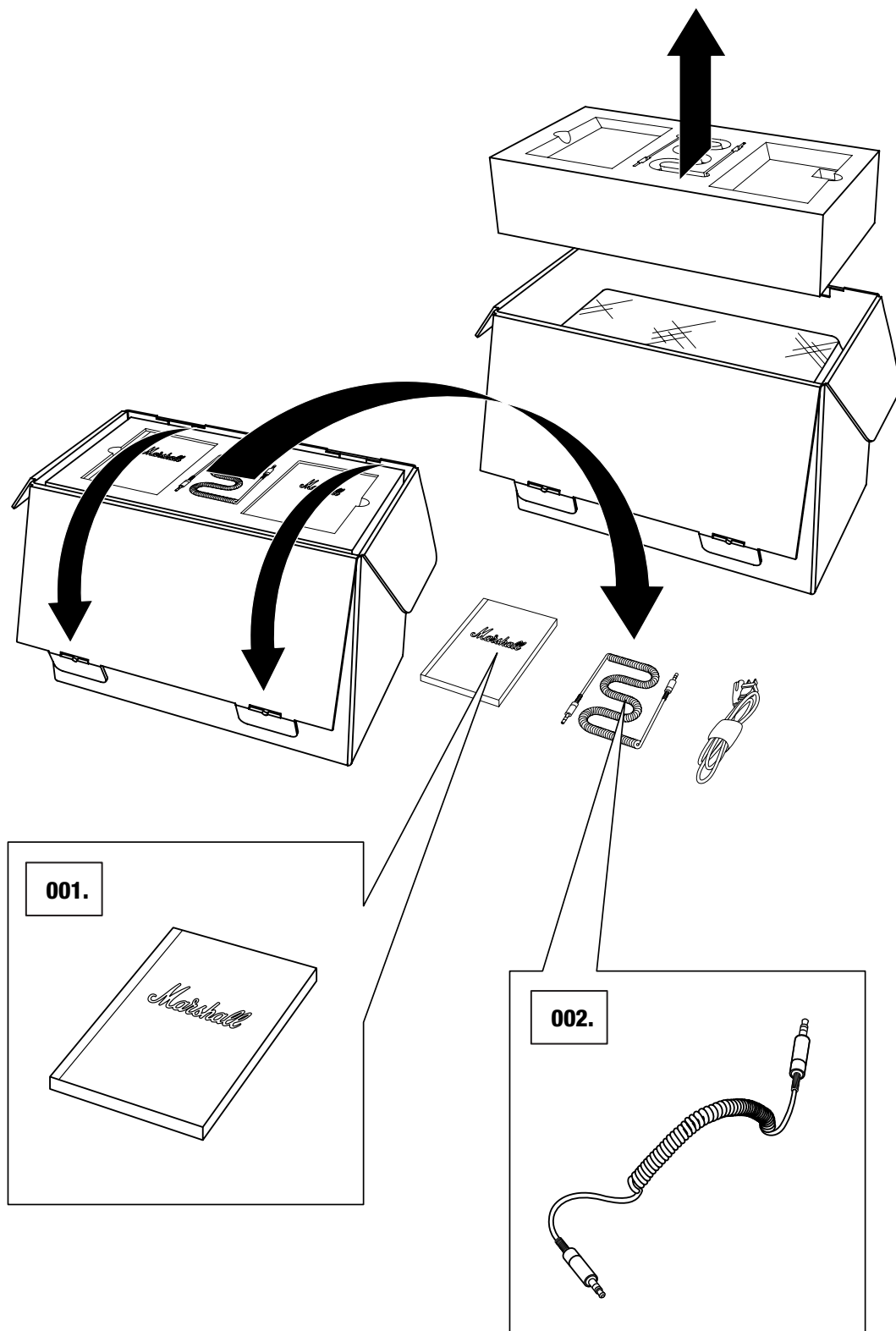
ページ

- 002. 法的表示
- 002. 安全に関する重要な注意事項
- 003. 設置と接続
- 003. 清掃と保守
- 003. 廃棄とリサイクル情報
- 003. FCC 声明
- 004. IC 声明
- 004. 適合宣言
- 005. 索引
- 006. 内容品
- 007. 内容品 (続き)
- 008. 各部の説明
- 009. 各部の説明 (続き)
- 010. 電源への接続
- 011. 電源のオン/オフ
- 012. ACTON BLUETOOTH と
- 012. 音源機器との連携
- 013. BLUETOOTH による接続 (ペアリング)
- 014. BLUETOOTH による接続 (ペアリング)
- 015. BLUETOOTH の自動接続
- 016. ケーブルによる音源の接続
- 017. 入力端子 — 3.5MM ステレオ プラグ
- 018. 入力源の選択
- 019. 音量/低音/高音の調整
- 020. 技術情報
- 021. トラブルシューティング

内容品

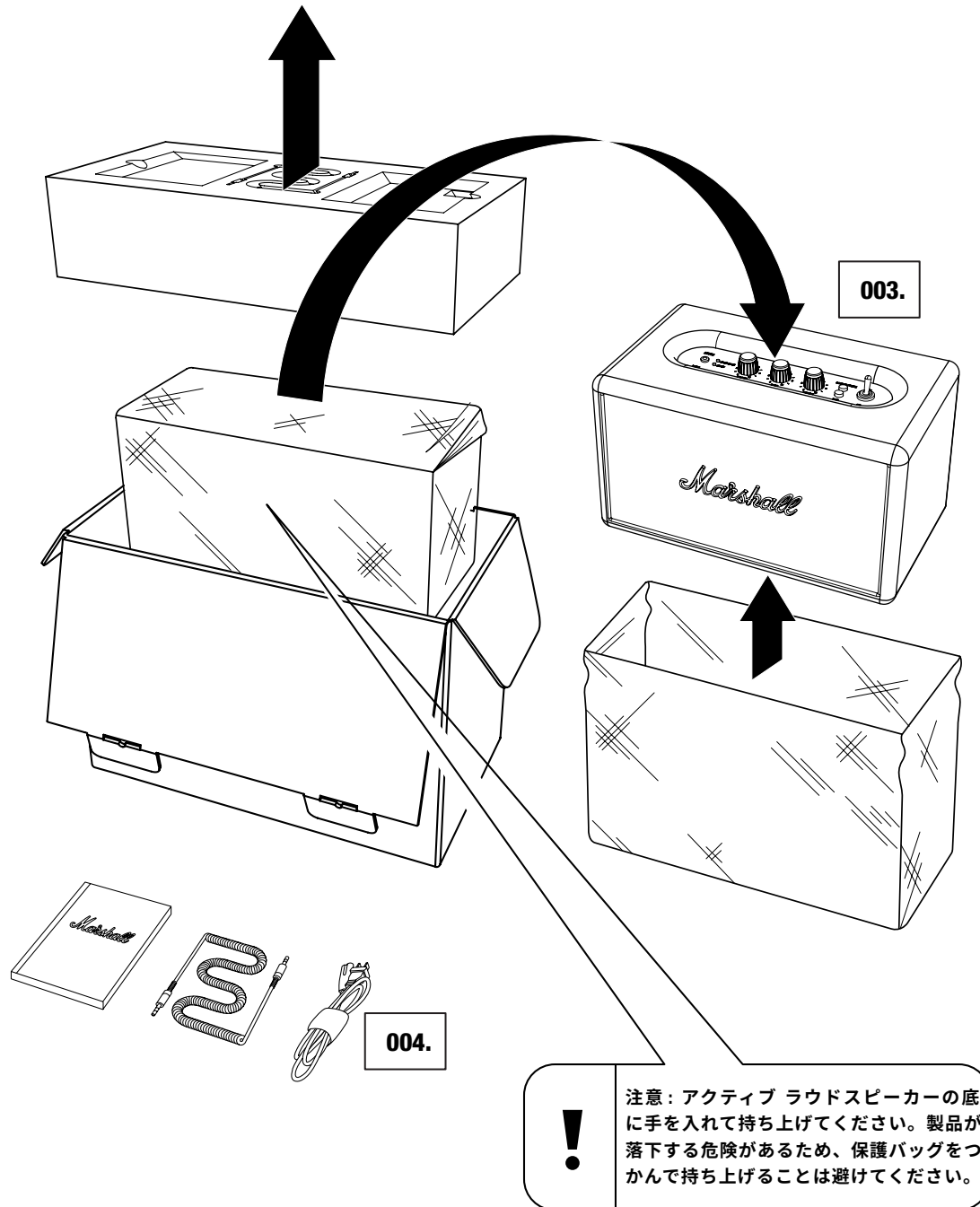
001. クイックスタート マニュアルと安全情報

002. ダブルエンド コイル コード、音楽プレーヤーに接続する 3.5MM ステレオ プラグ付き



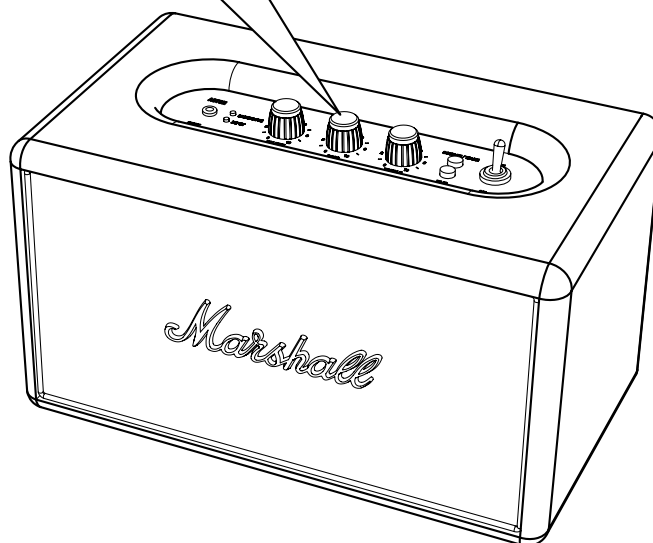
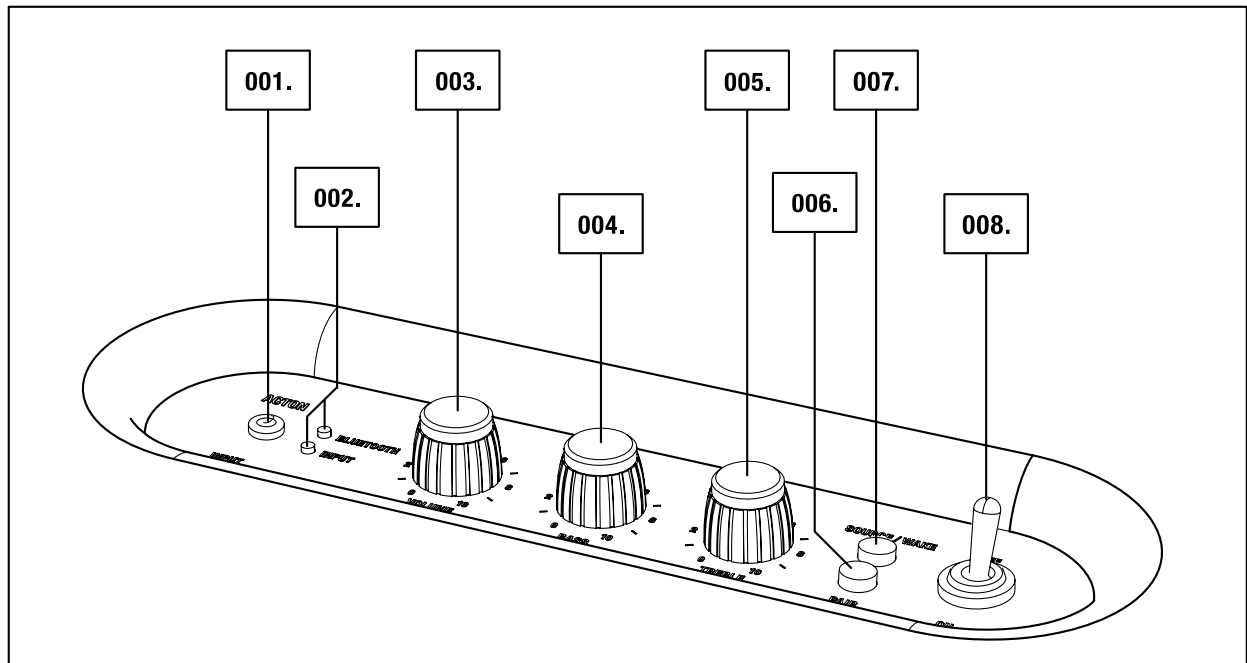
内容品 (続き)

003. MARSHALL ACTON BLUETOOTH アクティブ ステレオ ラウドスピーカー
004. 電源コード



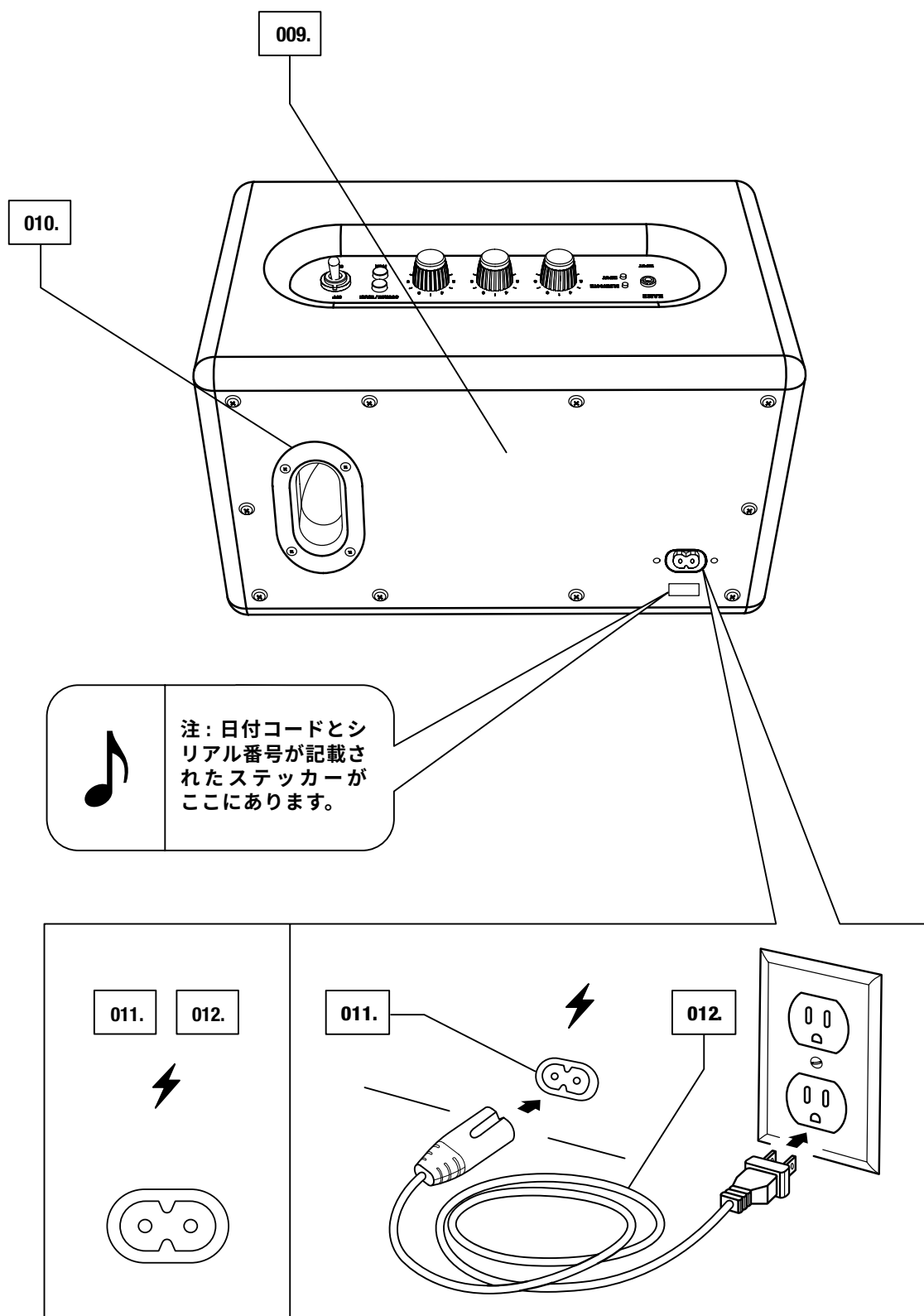
各部の説明

- 001. 3.5MM ステレオ プラグの入力端子
- 002. 入力源インジケータ
- 003. 音量つまみ
- 004. 低音つまみ
- 005. 高音つまみ
- 006. ペアリング ボタン
- 007. 入力源ボタン
- 008. 電源スイッチ



各部の説明 (続き)

- 009. 背面プレート
- 010. 低音ポート
- 011. 電源コード差込口
- 012. 電源コード

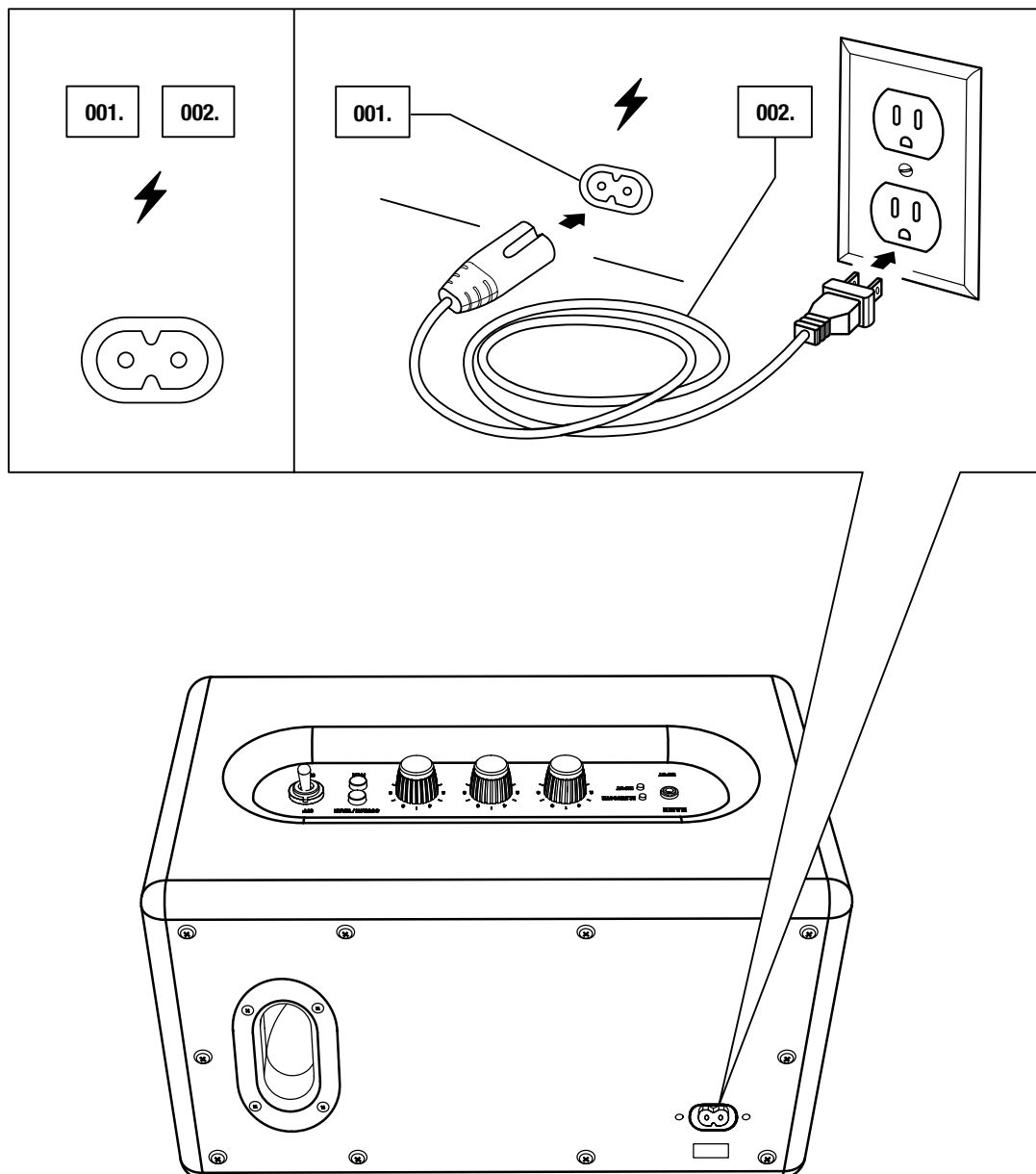


電源への接続

001. ACTON BLUETOOTH の背面にある電源コード差込口に電源コードを差し込みます。
002. 電源コードを壁コンセントに差し込みます。

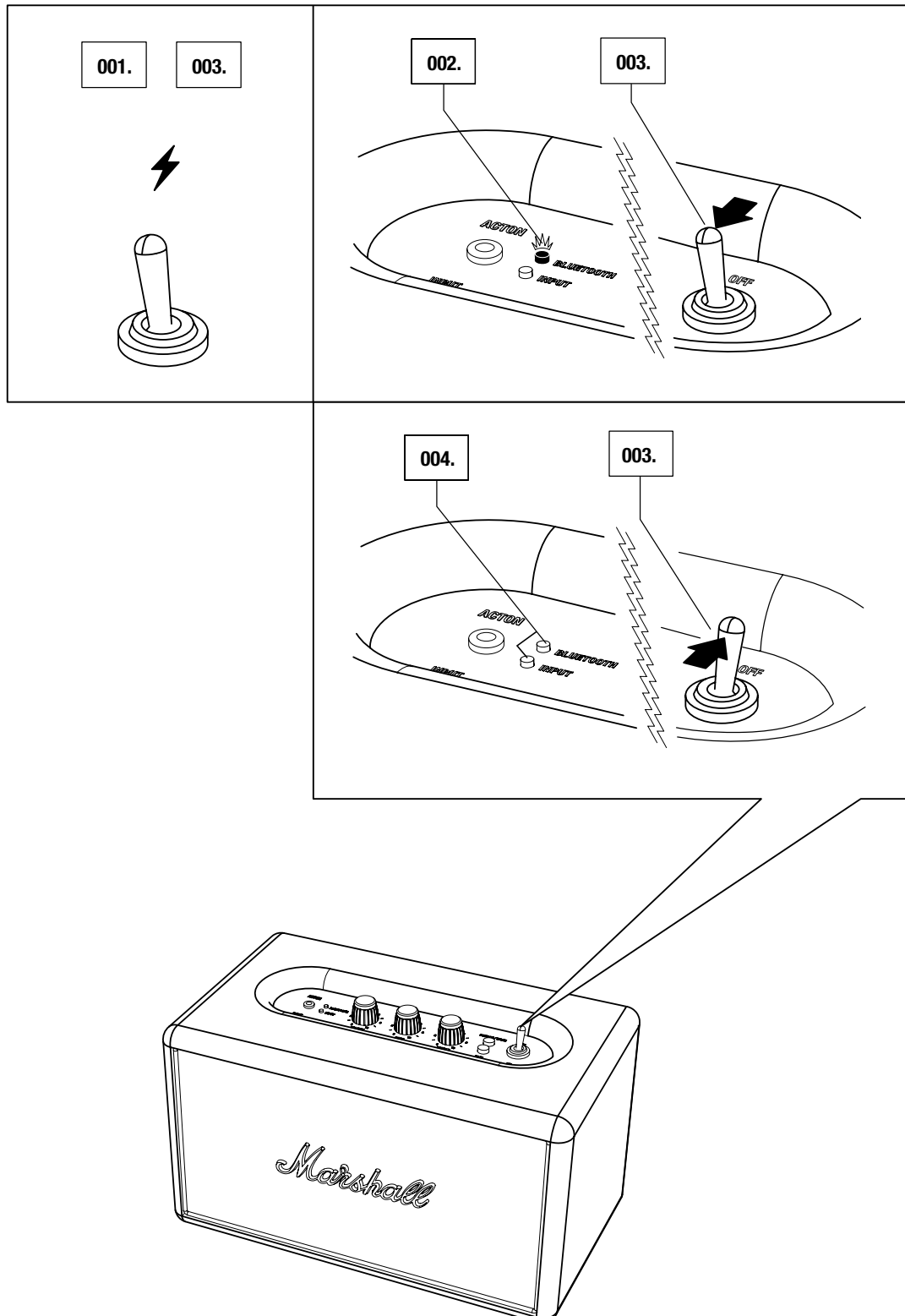


注意：電源コードを抜くときは必ず先に壁コンセントからコードを抜き、次にスピーカーから抜いてください。



電源のオン / オフ

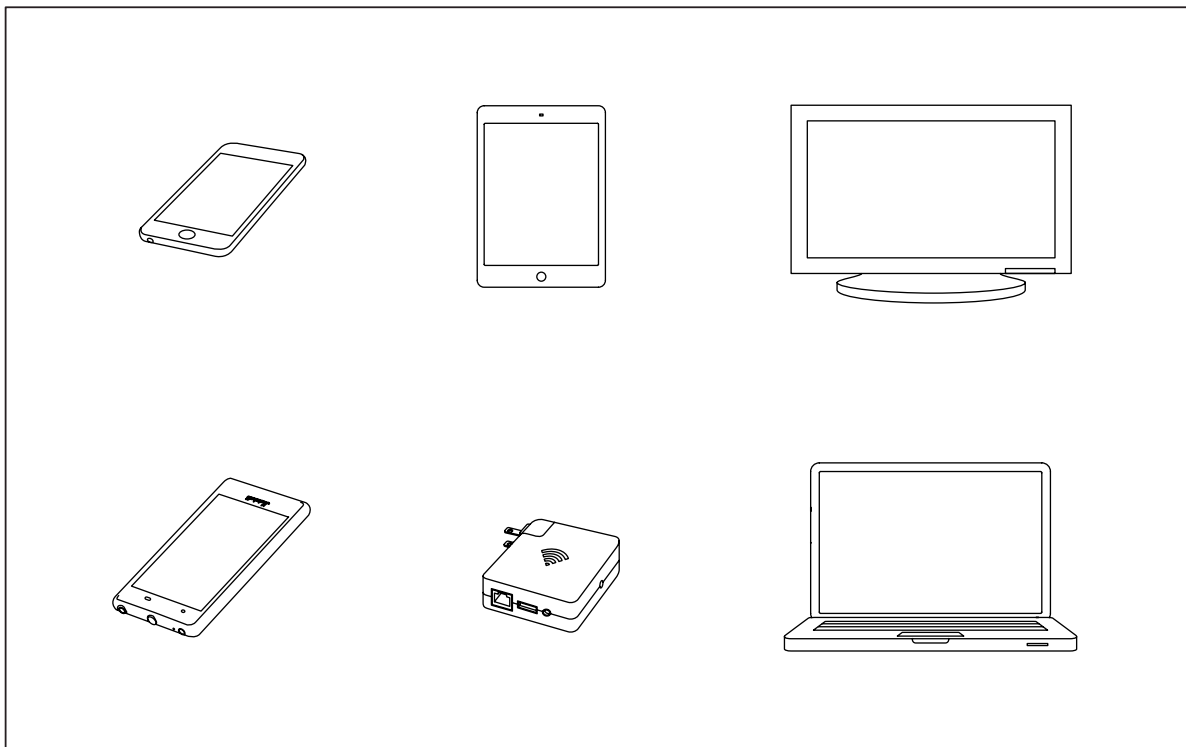
001. オン / オフ スイッチを **ON** の位置にして ACTON BLUETOOTH の電源を入れます。
002. 赤の BLUETOOTH インジケーターが点滅し、BLUETOOTH 機器の検索が始まります。
003. スピーカーをオフにするには、オン / オフ スイッチを **OFF** の位置にします。
004. すべてのインジケーターが消灯します。



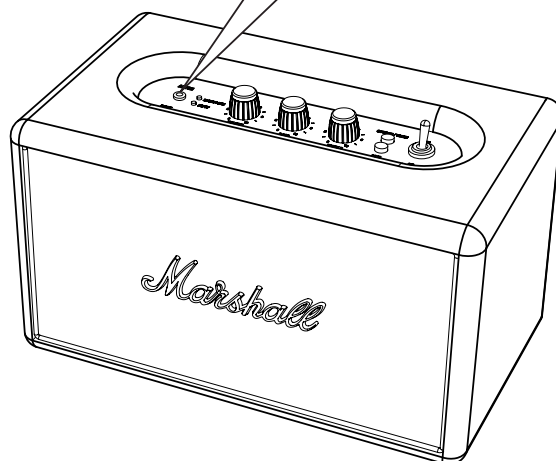
ACTON BLUETOOTH と 音源機器との連携

ACTON BLUETOOTH には携帯電話やテレビを有線接続できるほか、無線 BLUETOOTH® 技術によって BLUETOOTH 機器をワイヤレスに接続することもできます。以降のセクションで、以下の接続源について詳しく説明します。

- BLUETOOTH によるワイヤレス接続
- 3.5MM ステレオ プラグによる接続



注意：音楽を再生するとき、スピーカーの音量と音楽プレーヤーの音量がどちらも低に設定されていることを確認してください。



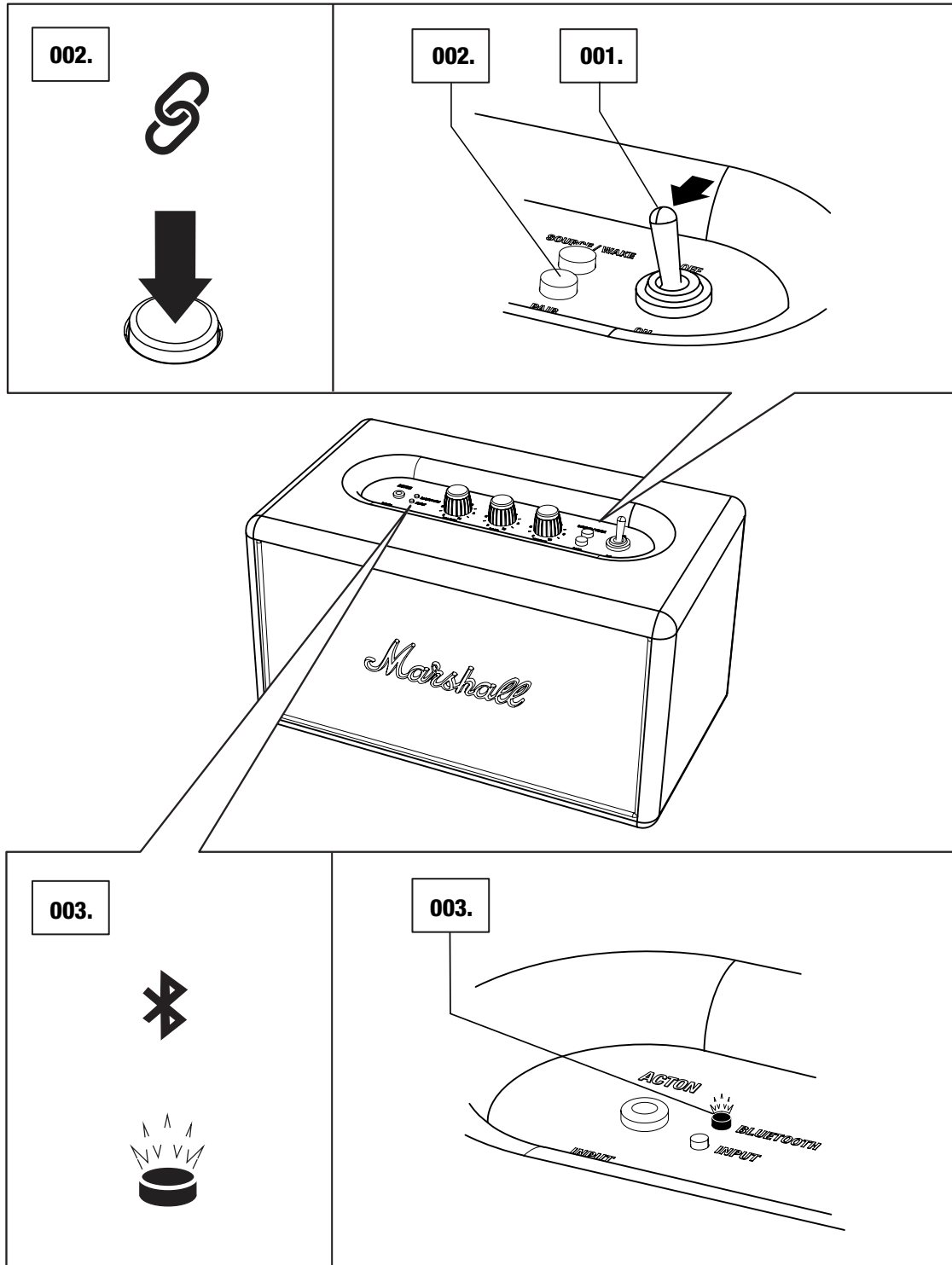
BLUETOOTH による接続 (ペアリング)

以下の手順に従って、ACTON BLUETOOTH を BLUETOOTH 機器にワイヤレスにペアリングします。

001. スピーカーの電源が入っていることを確認します。

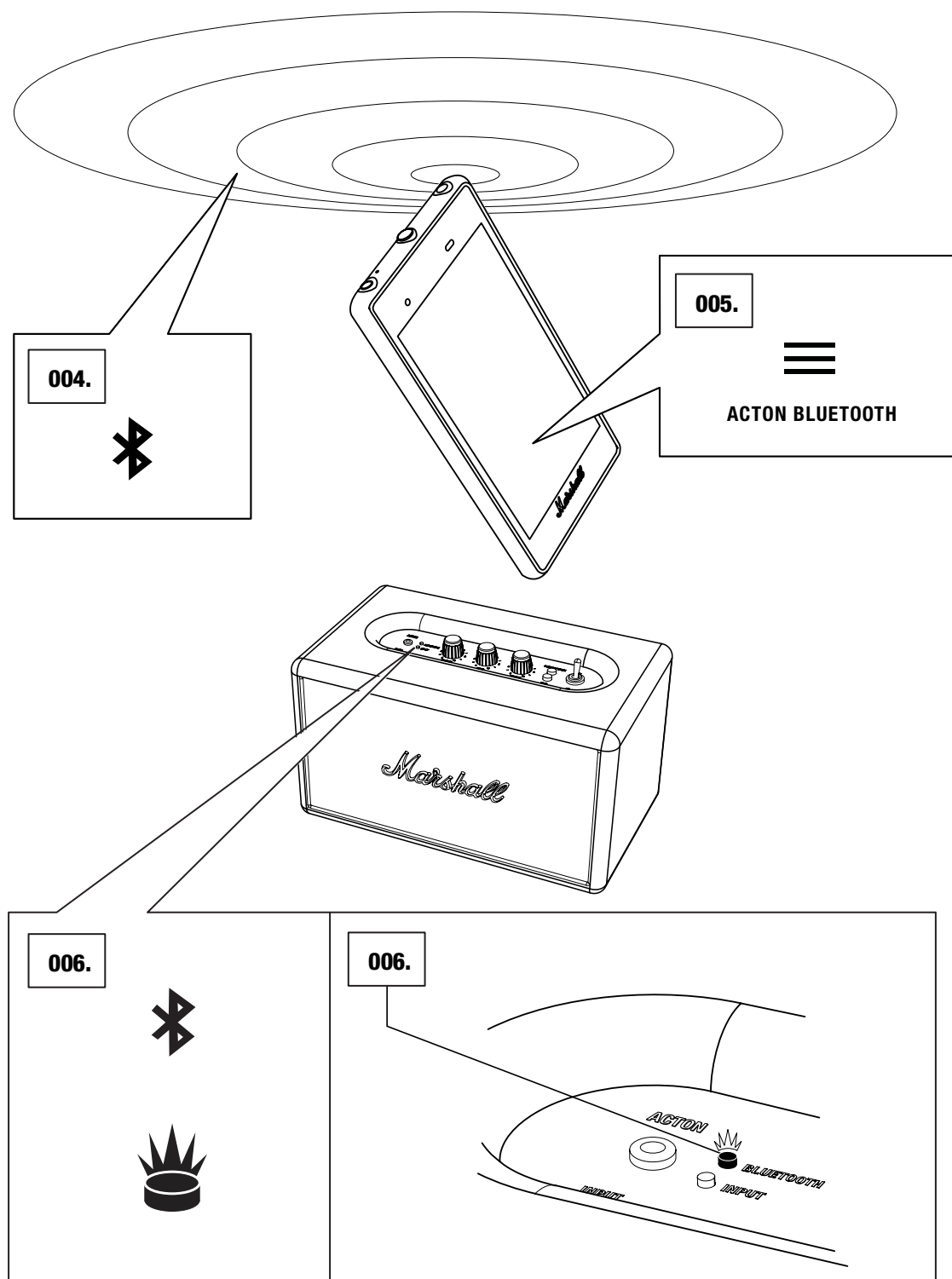
002. ペアリング ボタンを押します。

003. 赤の BLUETOOTH インジケーターが高速に点滅し始めます。



BLUETOOTH による接続 (ペアリング)

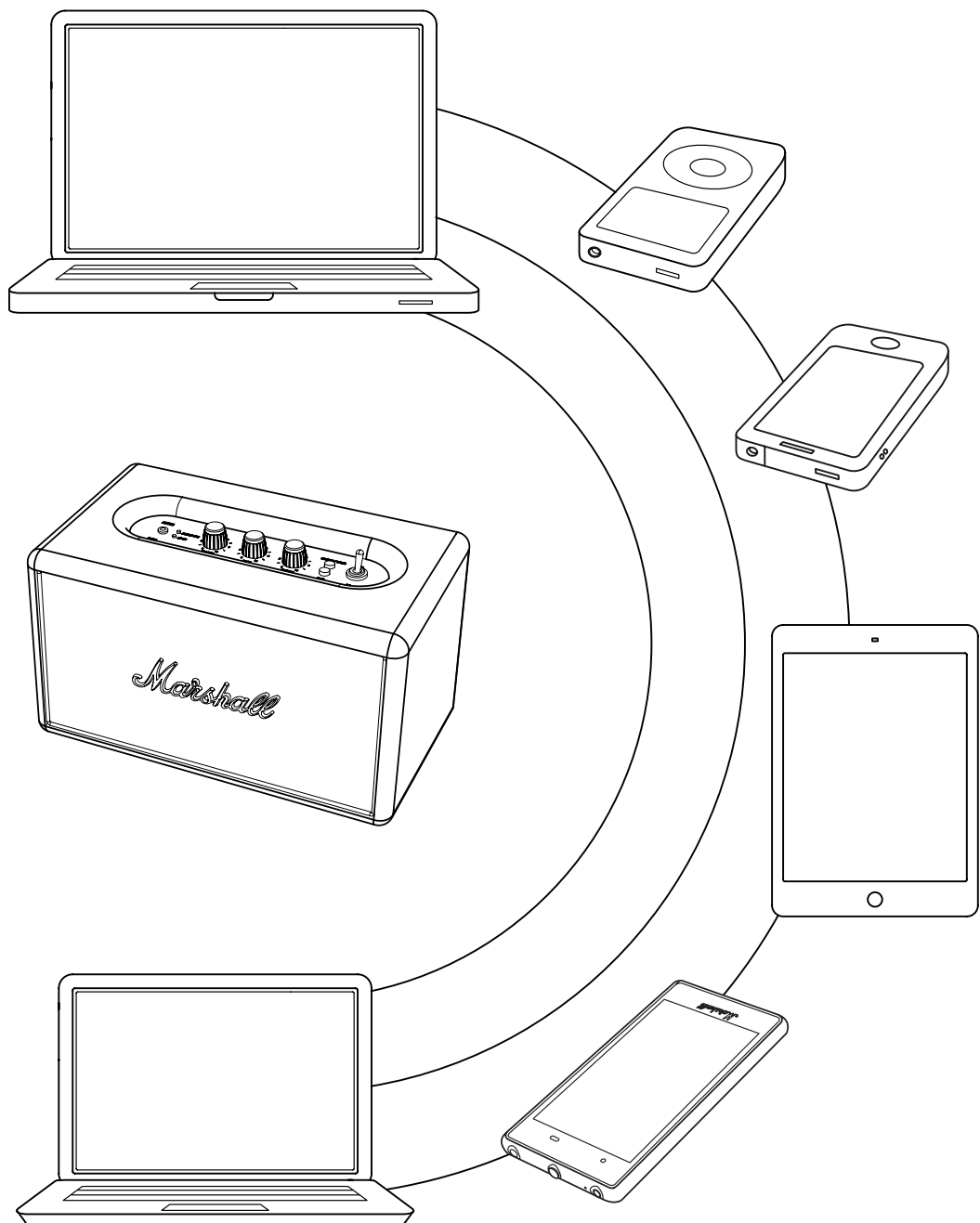
004. 相手機器で BLUETOOTH 機能を有効にします
(スマートフォン、タブレット、コンピューター)。
005. 相手機器で BLUETOOTH リストから **ACTON BLUETOOTH** を選択し、ペアリングを承諾します。
006. スピーカーの BLUETOOTH インジケーターが赤の点灯状態になります。
これで両機器が接続されました。



BLUETOOTH の自動接続

BLUETOOTH 接続機器が ACTON BLUETOOTH の検出範囲 (障害物なしで約 10 メートル) から外れた場合、その機器との接続は解除されます。いったん接続解除された機器が検出範囲内に戻ると、再び自動的に接続されます。

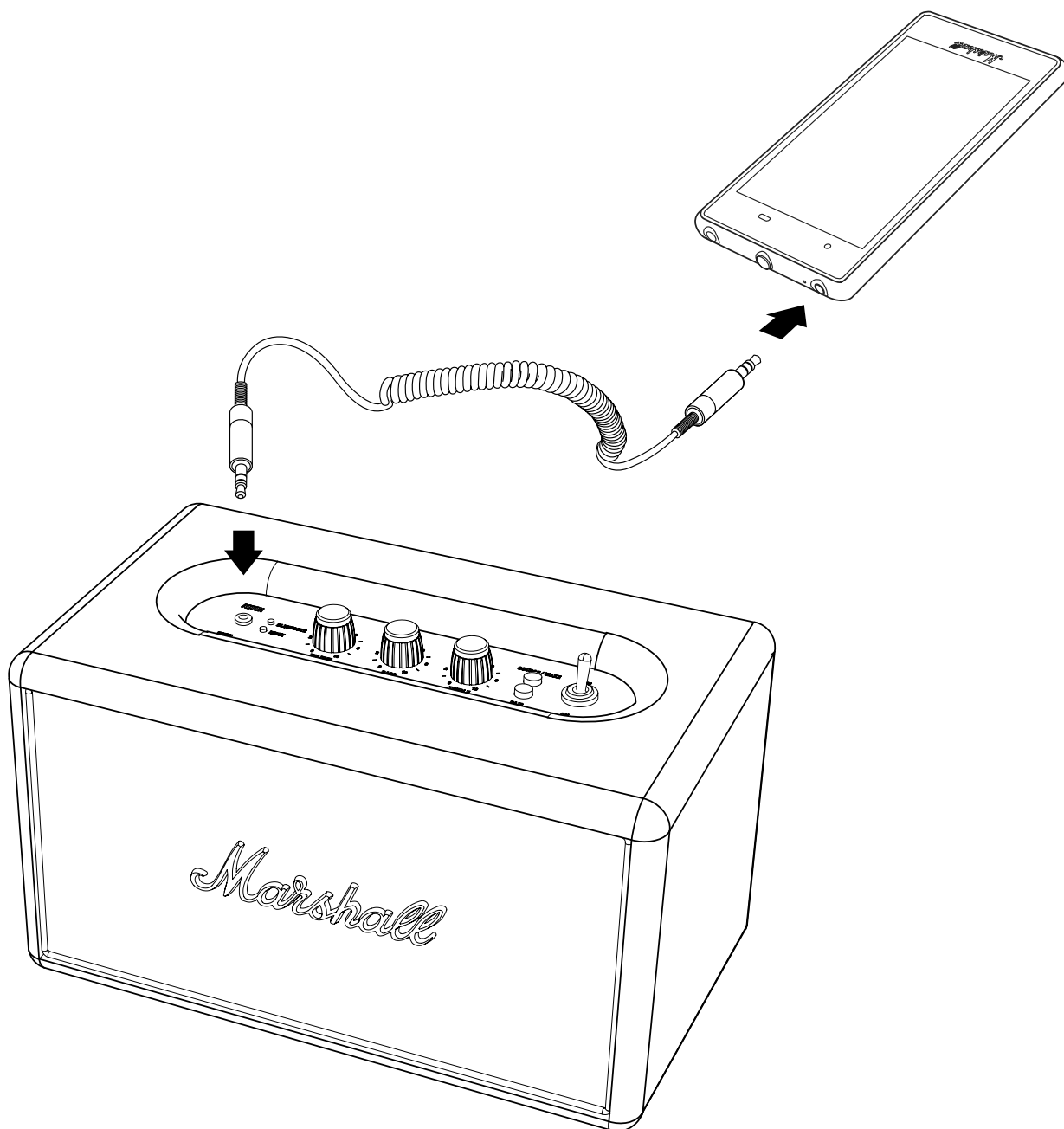
スピーカーには最大 6 台の機器が記憶され、最後に接続された BLUETOOTH 機器の接続が最初に試みられます。たとえば、6 台の機器が **A—B—C—D—E—F** の順にスピーカーに接続した場合、接続優先度が最も高い機器は **F**、最も低い機器は **A** です。スピーカーが起動するたびに、検出範囲内にあるこれらの機器が自動的に接続されます。



ケーブルによる音源の接続

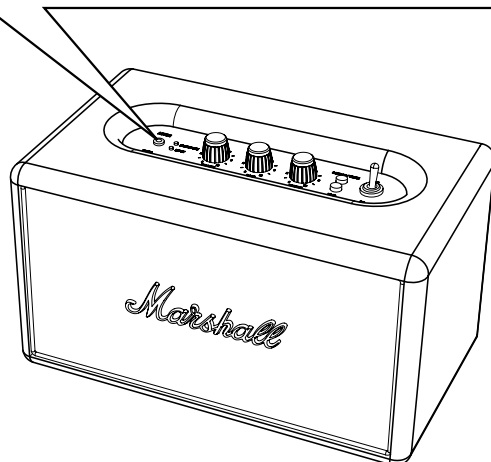
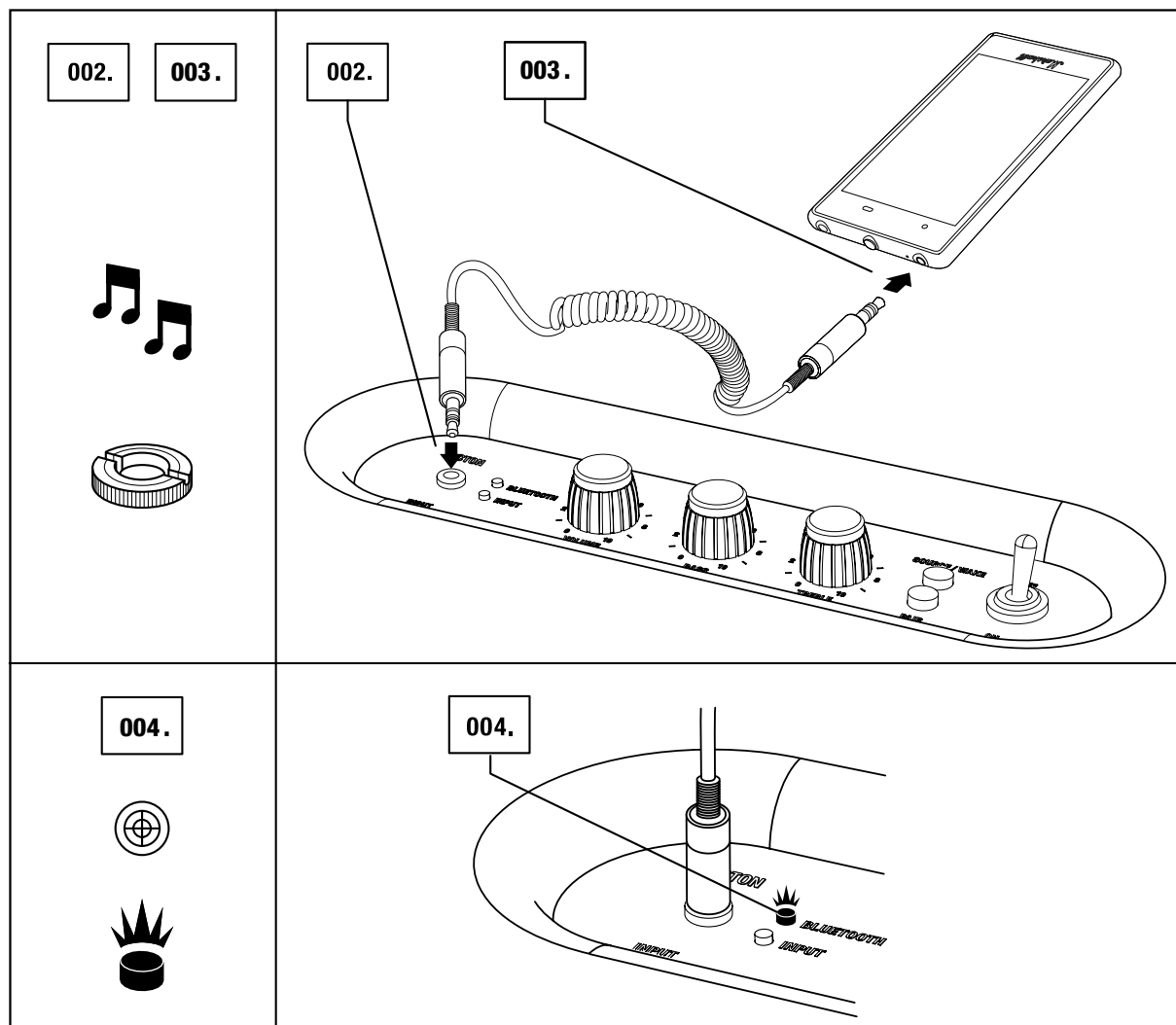
ACTON BLUETOOTH を接続するもう 1 つの方法として、付属のコイルコードと 3.5MM 入力端子を使用した昔ながらの有線接続も使用できます。

3.5MM プラグ付きのダブルエンド コイルコードを使用して外部音源に接続します。



入力端子 — 3.5mm ステレオ プラグ

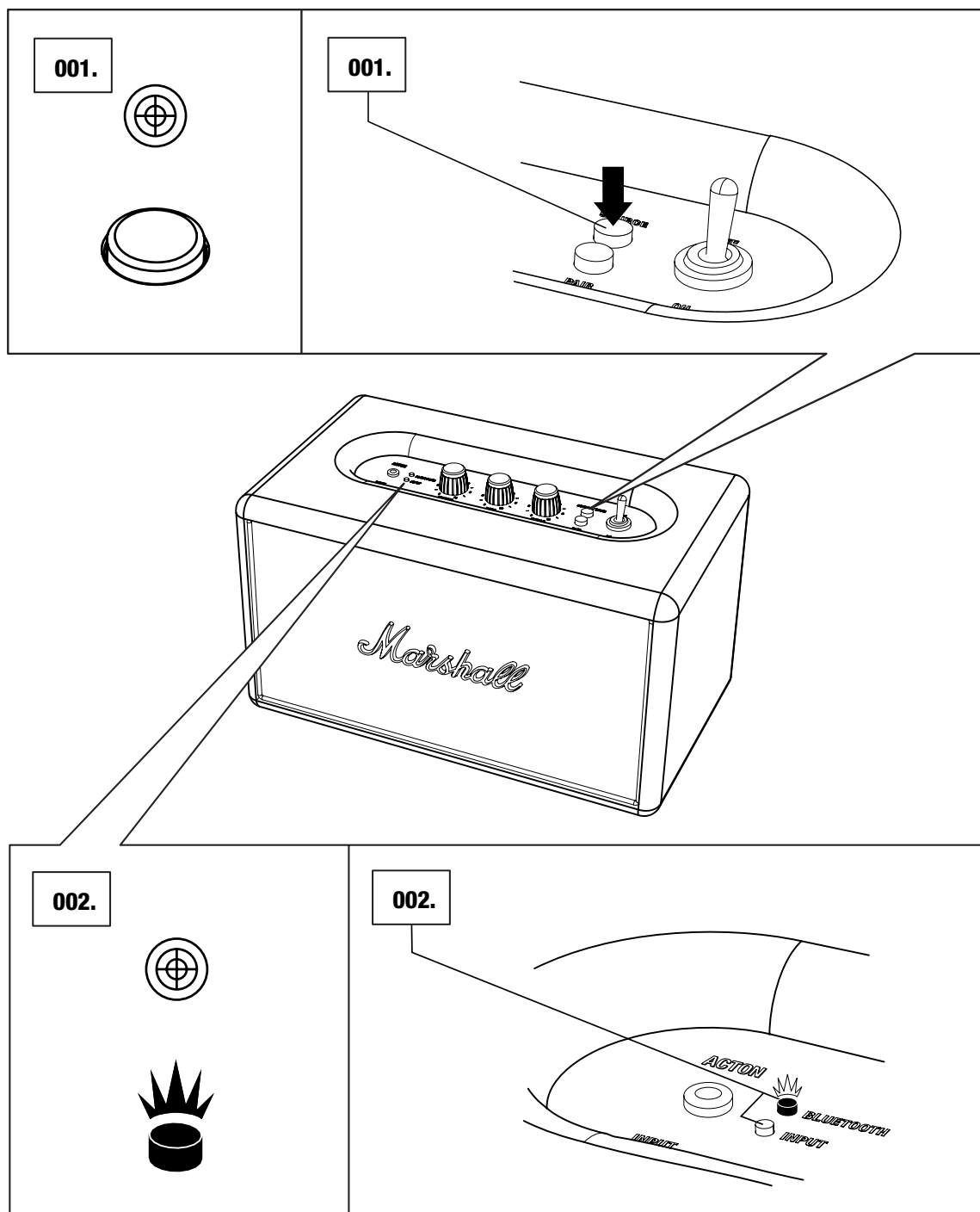
001. ACTON BLUETOOTH の電源が入っていないことを確認します。
002. 3.5mm ステレオ プラグ付きコードをスピーカーの「INPUT」というラベルが付いた入力端子に接続します。
003. 3.5MM ステレオ プラグ付きコードを音楽プレーヤーに接続し、スピーカーの電源を入れます。
004. 入力インジケータが点灯するまで入力源ボタンを押し続け、入力端子を入力源として選択します。



入力源の選択

現在選択されている入力源は、点灯しているインジケーターによって示されます。音源を切り替えるには、以下の手順に従います。

001. 入力源ボタンを押して入力源を選択するか、接続音源を順に切り替えます。
002. 点灯しているインジケーターによって、現在どちらの入力源が選択されているかがわかります。
 - BLUETOOTH 機器
 - 入力端子 — 3.5MM ステレオ プラグ



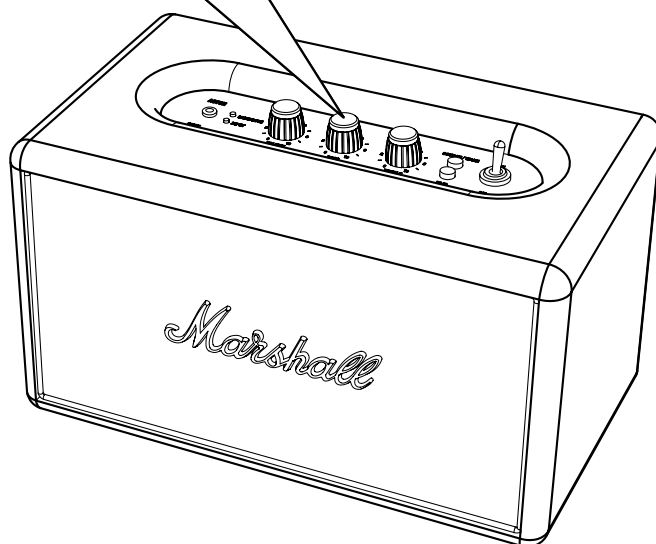
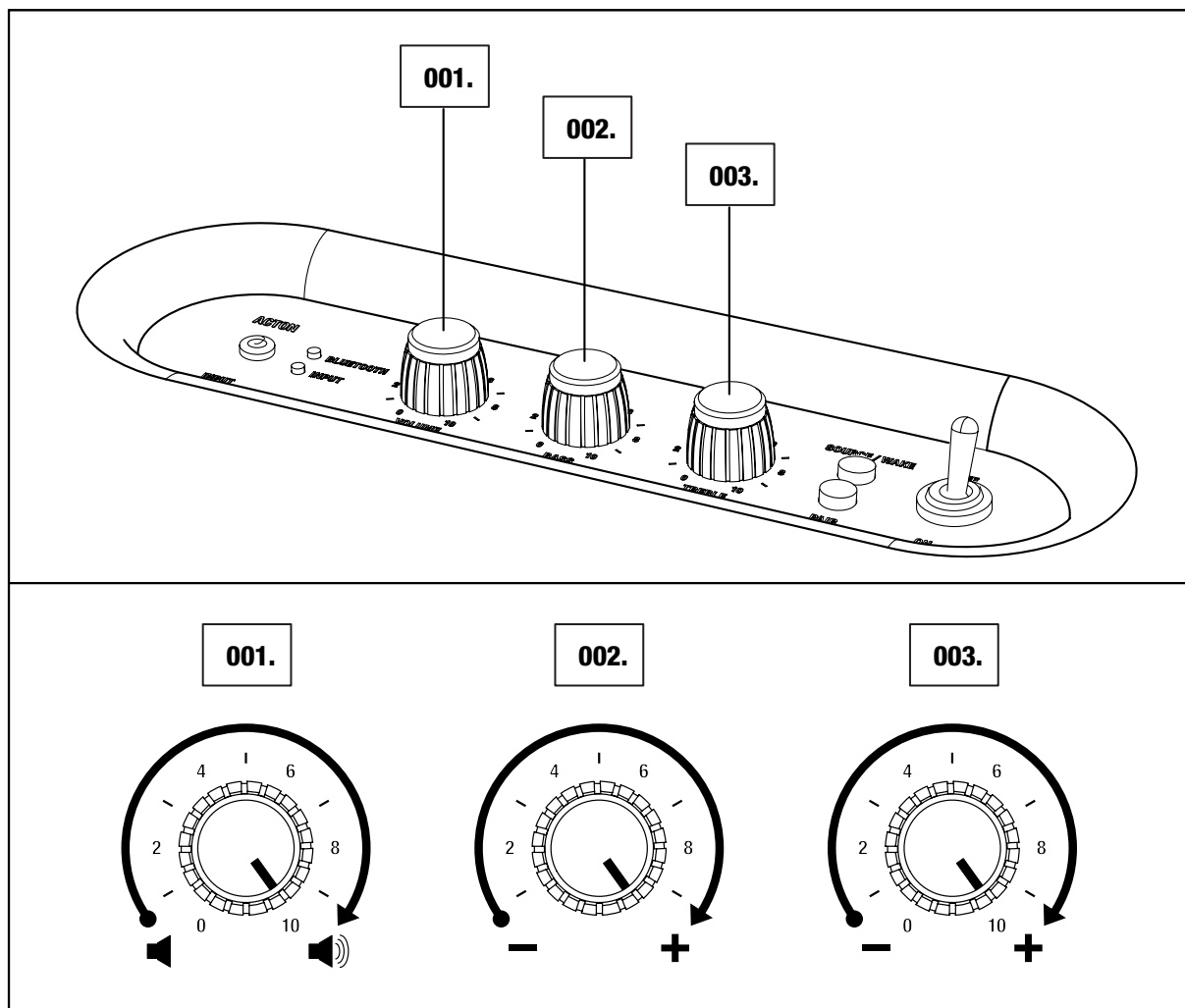
音量 / 低音 / 高音の調整

ACTON BLUETOOTH には以下の 3 つのサウンド調整つまみがあります。

001. 音量つまみ

002. 低音つまみ

003. 高音つまみ



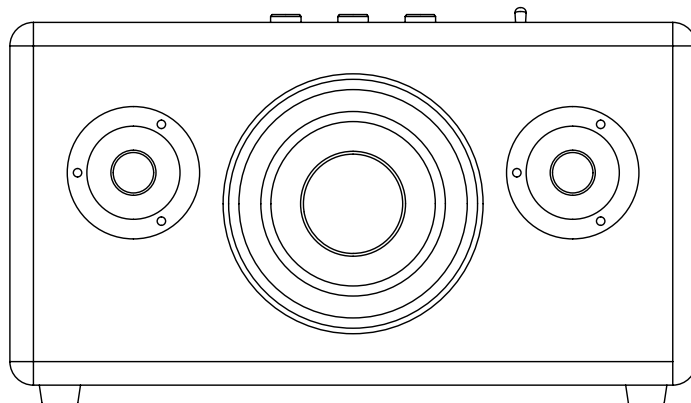
技術情報

音響仕様

- バスレフ型アクティブ ステレオ ラウドスピーカー
- デジタル クラス D アンプ : 2 X 8W + 1 X 25W
- ¾ インチ ドーム ツイーター X 2
- 4 インチ ウーファー X 1
- 低音および高音音質調整
- 周波数応答 : 50 ~ 20,000Hz +/-3dB
- クロスオーバー周波数 : 2,500Hz
- 接続 :
 - BLUETOOTH: 標準 V4.0
 - 入力端子 — 3.5mm X 1
- 最大出力 : 50W RMS

技術情報

- 主電源入力電圧 : 100-240V~ /200W
- 公称定格 : 100-240V~
- 絶対最小値 / 最大値 : 90-264V~
- 主電源周波数 : 50 ~ 60Hz
- 最大ピーク消費電力 : 70W
- 重量 : 3.00kg
- 寸法 : 265 X 160 X 150mm



注 : 前面を取り外すことはできません。この図はスピーカー内部のレイアウトを示すことを目的としています。スピーカーが損傷するおそれがあるため、前面フレットを取り外さないでください。

トラブルシューティング

問題	原因	対処
ACTON BLUETOOTH の電源が入らない	スピーカーが AC 電源に接続されていない。	ACTON BLUETOOTH の電源コードが正常な AC 壁コンセントに差し込まれていることを確認します。 010 ページを参照してください。
音が聞こえない	間違った入力音源が選択されている。	音源の選択を切り替えます。 018 ページを参照してください。
	音源が Bluetooth またはケーブルによって接続されていない。	音源をスピーカーに接続します。 013 または 016 ページを参照してください。
	音源または ACTON BLUETOOTH の音量が低すぎる。	音源の音量を少し上げてから、スピーカーの音量を少し上げます。 019 ページを参照してください。
音が小さすぎる	オーディオ ケーブルが正しく接続されていない。	オーディオ ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 016 ページを参照してください。
	音源または ACTON BLUETOOTH の音量が低すぎる。	音源の音量を少し上げてから、スピーカーの音量を少し上げます。 019 ページを参照してください。
パチパチという音がする	アンプの出力が不足していてアンプがクリッピングしている。	音源の音量を下げます。 ACTON BLUETOOTH の音量または低音を下げます。 019 ページを参照してください。

トラブルシューティング

問題	原因	対処
音が歪んでいる	音源の音量が高すぎる。	音源の再生音量を下げます。
	サウンド ファイル (mp3) の質が低い。	別のサウンド ファイル (mp3) または音楽プレーヤーを試してみます。
	ACTON BLUETOOTH の音量が高すぎる。	スピーカーの音量を下げます。 019 ページを参照してください。
	スピーカーの低音 / 高音が過剰である。	スピーカーの低音 / 高音を下げます。 019 ページを参照してください。
動作が不安定	他の電子機器が干渉している。	ACTON BLUETOOTH を別の場所に移動します。
		干渉している電子機器をオフにするか、場所を移動します。
BLUETOOTH 機器と接続できない、またはペアリングできない	2 台の Bluetooth 機器が離れすぎている。	両方の機器を 10 メートル以内に近づけ、壁やドアなどで遮られないようにします。
	相手機器で Bluetooth が有効になっていない。	相手機器で Bluetooth が有効になっていることを確認します。
	ペアリングがタイムアウトした。	ペアリング ボタンを押すと、Bluetooth 機器が 3 分間検索されます。 013 ページを参照してください。

トラブルシューティング

問題	原因	対処
BLUETOOTH 機器と接続できない、またはペアリングできない	相手機器が PIN コードの入力を要求している。	ほとんどの場合、Bluetooth 機器を ACTON BLUETOOTH に接続するときに PIN コードを入力する必要はありません。
		PIN コードの入力を求めるウィンドウが表示された場合は、PIN コード 0000 を使用します。
	相手機器が Bluetooth HF (ハンズフリー) 領域機能のみをサポートしている。	Bluetooth HF 領域機能を使用してスピーカーに接続することはできません。代わりに付属のコイルコードを使用して接続してみてください。 016 ページを参照してください。
BLUETOOTH 接続が切断される	2 台の Bluetooth 機器が離れすぎているか、障害物によって接続が遮られている。	両方の機器を 10 メートル以内に近づけ、壁やドアなどで遮られないようにします。
	ACTON BLUETOOTH の周囲に強い電界がある。	電子レンジ、無線ネットワークアダプター、蛍光灯、ガスレンジなどは Bluetooth 機器と同じ周波数範囲を使用します。これが原因で電氣的妨害が発生する場合があります。

注：

BLUETOOTH 機器は、以下のような場合に音響関連の障害または技術的な障害を引き起こすことがあります。

- 体の一部が BLUETOOTH 機器または ACTON BLUETOOTH の送受信システムに接触している。
- 壁や角などの障害物が原因で電氣的変動が生じている。
- 医療機器、電子レンジ、無線ネットワークなど、同じ周波数帯を使用する機器から電氣的妨害を受けている。

この無線機器は、使用中に電氣的妨害を引き起こす可能性があります。



WWW.MARSHALLHEADPHONES.COM